

## 1. セットアップ

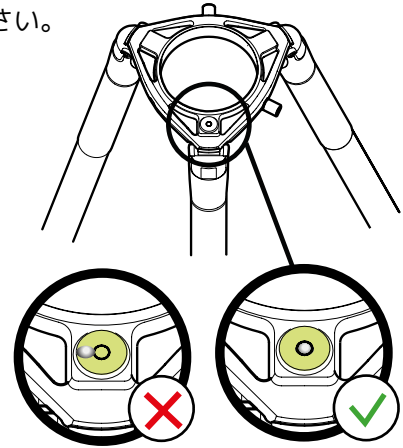
### ご利用上の注意点

- eVscopeまたはeQuinoxに風が直接あたらないようにしてください。
- eVscopeまたはeQuinoxは安定した平面で使用してください。
- eVscopeまたはeQuinoxは晴れた空の下で使用してください。
- eVscopeまたはeQuinoxは街灯から離れた場所に設置してください。
- 良い観測ができるように、満月は避けるようにしてください。

### 三脚の設置

- 三脚を開いて高さを調整します。
- 三脚を調整して、水準器の気泡が黒い円の中に入るようにします。
- 三脚が適切に固定されているかを確認します。

注: eVscopeまたはeQuinoxを動かす注: eVscopeまたはeQuinoxを動か

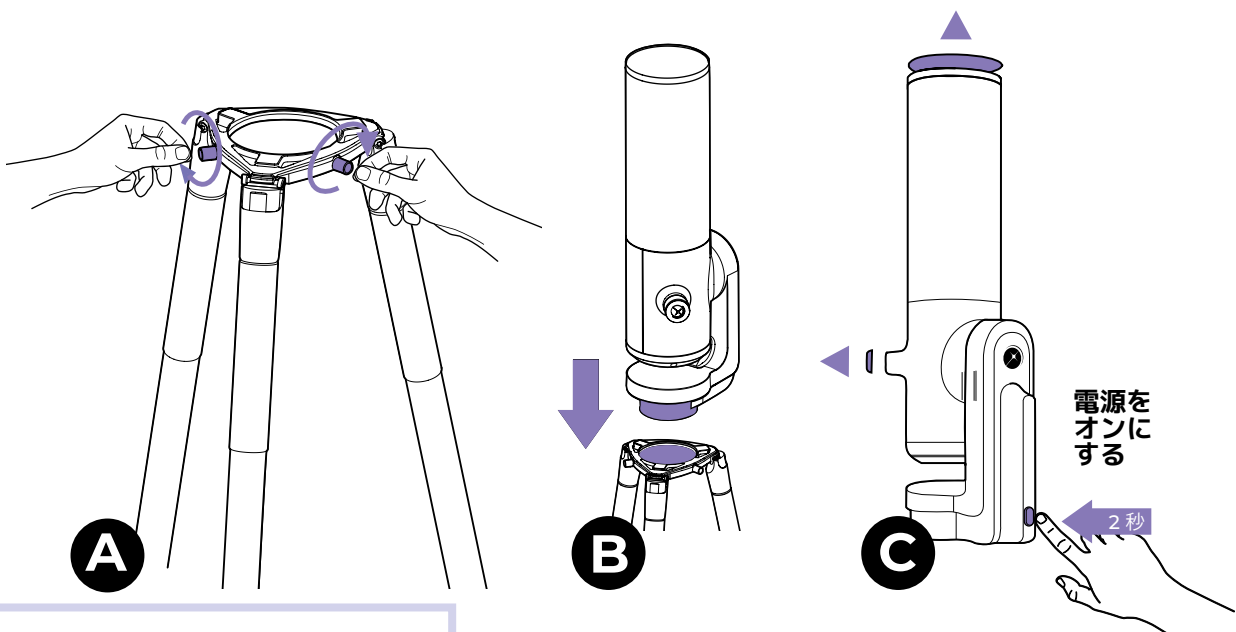


### eVscopeまたはeQuinoxのセットアップと電源オン

**A** - 三脚の雲台のねじを緩めます。

**B** - eVscopeまたはeQuinoxを三脚に垂直方向に取り付けます。三脚の雲台のねじを締め、eVscopeまたはeQuinoxの鏡筒を固定にしてください。ねじ山を傷つける可能性があるため、強く締めすぎないように注意してください。

**C** - ボタンを2秒間押して、eVscopeまたはeQuinoxをオンにします。LEDが最初は紫色、次に赤色に点灯します。eVscopeまたはeQuinoxの鏡筒および接眼レンズのカバーを両方ともはずします。

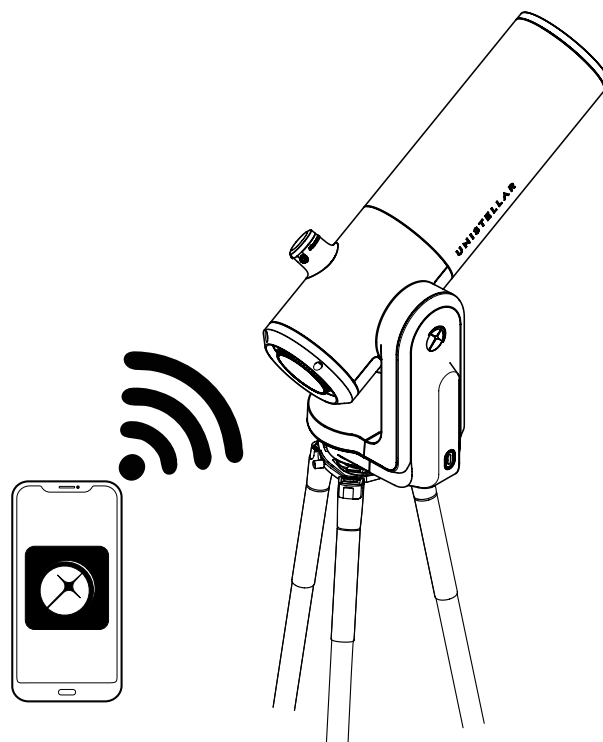


## 2. 接続する

スマートフォンはeVscope又はeQuinoxが発信するWiFiに接続しましょう。



- Unistellarアプリを**Google® Play Store**または**Apple® App Store**からスマートフォンまたはタブレットにダウンロードします（「Unistellar」で検索してください）。アプリを使うと、WiFiを使ってeVscopeまたはeQuinoxをワイヤレスにコントロールできます。



- WiFi設定にアクセスするには、Unistellarアプリを起動します（または、お使いのデバイスでWiFiを有効にします）。アプリが自動的に最寄りの機器を検出します。

UnistellarアプリはFireOSデバイスをサポートしておりません。アプリはスマートフォンにダウンロードできない場合、デバイスのOSを確認してください。

### 3. 焦点と方向を調整

#### 焦点を合わせる

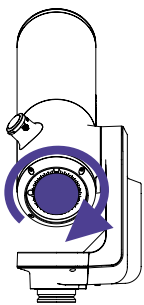
- 起動時の画面で、右下にございます望遠鏡アイコンをクリックします。



- eVscopeまたはeQuinoxのジョイスティックを表示するには、「移動する」のボタンをタップします。

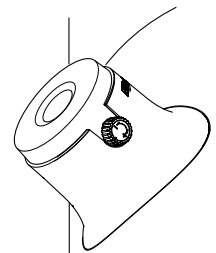
移動す

- 望遠鏡を移動させるには、ジョイスティックの円形を指で押してドラッグし、好きな方向に動かします。接眼レンズまたは画面で星を観測しましょう。ライブビューをお楽しみください。



鏡筒の下部にある焦点ダイヤルを回して、画像が鮮明になるようにします。  
スマートフォンまたはタブレット画面でeVscopeまたはeQuinoxの焦点を調整します。

eVscopeをお使いの場合、接眼レンズの焦点を調整します。レンズの横にあるつまみを回して、ピントが合うまで調整してください



eVscopeの向きボタンを押すと、eVscopeまたはeQuinoxが、空のどのあたりを覗いているのか、検出してくれます。

eVscopeの向き

アプリの天体カタログで最初の推奨天体を選び、「移動する」ボタンを使うと、その天体が視野に入るように鏡筒が動き出します。



望遠鏡が目指す天体の方向に向いたら、三つの星アイコンのボタンを押すと、エンハンスド・ビジョンモードに切り替えます。

## 4. 探索する

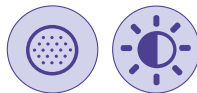
- アプリのカタログタブに移動します。
- 初めて観測する場合、おすすめの天体から選びましょう。
- 観測する天体を選んだら、「移動する」ボタンを押します。

eVscopeまたはeQuinoxが、その天体の方向に自動的に向いてくれます。  
これには最大1分かかる場合があります。

## 5. ライブビューおよびエンハンスト・ビジョン


### ライブ観測

- これで空のライブビューをお楽しみいただけますが、ほとんどの天体はこのモードでは見ることはできません。
- 目的の天体が見える場合は、ジョイスティックを使って視野の中央に来るように鏡筒を動かします。
- 太陽系の惑星や月の場合は、編集するボタンを使って、手動で設定を（ゲインと露出時間）調整してください。



- スマートフォンの画面でズームを調整できます。接続レンズがある場合は、同じズームが接眼レンズにも適用されます。

### エンハンスト・ビジョンモード

-  ボタンを押して、エンハンスト・ビジョンをオンにします。数秒経つと、高解像度の映像が表示されます。同じ場所に長い時間いるほど表示結果が向上しますが、ほとんどの天体は1分以内にははっきりと見ることはできません。

- 観測の質を向上するには、編集するボタンを使い、「エンハンスト・ビジョン」設定（輝度とコントラスト）を調整します。数秒間待つと、変更が接眼レンズに表示されます。

## 6. 観測を終了する

観測が終了したら、eVscopeまたはeQuinoxの「停止します。」のボタンを使って自動的に向きを天頂に戻り、電源を切ります。「停止します。」機能には、右上の歯車の[設定] > [マイeVscope]メニューでアクセスできます。

望遠鏡と接眼レンズにカバーをつけてから、eVscopeまたはeQuinoxを専用リュックサックまたは外箱にしまえます。

次の観測を始める前に、eVscopeまたはeQuinoxを忘れずに充電してください。



## 観測体験を向上するために

ここで基本的な設定は終わりです。以下のアドバイスを参考にして、引き続き観測体験を向上しましょう。

- ミラーの位置を確認して調整します。
- 接眼レンズのディオプトリを調整します。
- eVscopeに接続するように友達を招待して、最大10人まで同時に体験を楽しみましょう。
- データをUnistellarに送信して、ご自分の観察成果をコミュニティとシェアしましょう。
- eVscopeおよびeQuinox観測キャンペーンに参加して、科学に貢献しましょう。温度順応、焦点調整、センサーのキャリブレーション光軸調整などの観察のベストプラクティスや、eVscope/eQuinoxを支える強力なテクノロジーについて詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

その他のアドバイスは、ヘルプセンターをご覧ください。 [help.unistellar.com](https://help.unistellar.com)

ご意見、ご感想、ご質問がございましたら  
以下のメールアドレスまでお寄せください。  
[support@unistellaroptycs.com](mailto:support@unistellaroptycs.com)